



平成22年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月9日

上場会社名 京葉瓦斯株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9539 URL <http://www.keiyogas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐久間 信夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 江口 孝 (TEL) 047(325)2722
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日 配当支払開始予定日 平成22年8月24日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第2四半期の連結業績 (平成22年1月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第2四半期	45,521	△8.3	5,602	△23.6	5,593	△23.6	3,026	△33.9
21年12月期第2四半期	49,629	—	7,336	—	7,317	—	4,581	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第2四半期	56.39	—
21年12月期第2四半期	85.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第2四半期	94,529	52,258	53.6	944.73
21年12月期	95,306	49,620	50.5	897.24

(参考)自己資本 22年12月期第2四半期 50,704百万円 21年12月期 48,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	4.00	—	5.00	9.00
22年12月期	—	4.00	—	—	—
22年12月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想 (平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	80,200	△2.9	4,000	△26.0	4,000	△25.2	2,100	△37.5	39.13	

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期2Q	54,675,000株	21年12月期	54,675,000株
② 期末自己株式数	22年12月期2Q	1,004,057株	21年12月期	1,000,425株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	22年12月期2Q	53,673,064株	21年12月期2Q	53,680,925株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、平成22年5月10日に公表した業績予想を修正しております。詳しくは2ページ(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. (参考) 個別業績の概要	8
(1) 四半期個別経営成績の概況	8
(2) ガス販売実績	8
(3) 四半期損益計算書	8
(4) 四半期貸借対照表	9
(5) 個別業績予想	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成22年1月1日～6月30日)のガス販売量は、家庭用につきましては、気温が低めに推移した影響により前年同期に比べ4.9%増加となりました。また、業務用につきましては、お客さま先の工場稼働増に伴う工業用需要の増加などにより前年同期に比べ6.9%増加となりました。この結果、ガス販売量合計では、前年同期に比べ5.9%増加の391百万m³となりました。

売上高につきましては、原料費調整制度による単価調整によりガス販売価格が前年同期に比べ値下がりしたことからガス売上高が減少したことなどにより、前年同期に比べ8.3%減少の455億円となりました。一方、費用面では、原料価格の値下がりによりガス原材料費が減少しました。これらの結果、営業利益は前年同期に比べ23.6%減少の56億円、経常利益は23.6%減少の55億円、四半期純利益は33.9%減少の30億円となりました。

なお、当社グループの業績は、ガス事業のウェイトが高く、売上高が冬期(1～3月)に多く計上されるため、業績に季節的変動があります。

(45兆ジュール/m³)

項 目	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増 減	増減率(%)		
ガ ス 販 売 量	家 庭 用	千m ³	195,298	204,814	9,516	4.9	
	業 務 用	商 業 用	〃	54,263	55,304	1,041	1.9
		工 業 用	〃	100,899	110,972	10,072	10.0
		そ の 他	〃	19,272	20,273	1,001	5.2
	計	〃	174,435	186,551	12,115	6.9	
合 計	〃	369,734	391,366	21,631	5.9		

(単位：百万円)

項 目	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増 減	増減率(%)
売 上 高	49,629	45,521	△4,107	△8.3
売 上 原 価	25,064	22,982	△2,081	△8.3
供給販売費及び 一般管理費	17,228	16,937	△291	△1.7
営 業 利 益	7,336	5,602	△1,734	△23.6
経 常 利 益	7,317	5,593	△1,723	△23.6
四 半 期 純 利 益	4,581	3,026	△1,555	△33.9

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末における総資産は、有形固定資産の減少、投資有価証券の減少、受取手形及び売掛金の減少、現金及び預金の増加などにより、前期末に比べ7億円減少の945億円となりました。

負債につきましては、長期借入金の減少、支払手形及び買掛金の減少などにより、前期末に比べ34億円減少の422億円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加などにより、前期末に比べ26億円増加の522億円となりました。

なお、自己資本比率は53.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月10日に公表した通期の連結業績予想に対し、売上高は15億円増加の802億円、営業利益は2億円増加の40億円、経常利益は2億円増加の40億円、当期純利益は2億円減少の21億円にそれぞれ修正いたします。

(単位：百万円)

	21年度実績	22年度見通し	増 減	増減率(%)
ガス販売量(百万m ³)	671	691	20	3.0
売 上 高	82,579	80,200	△2,379	△2.9
営 業 利 益	5,409	4,000	△1,409	△26.0
経 常 利 益	5,351	4,000	△1,351	△25.2
当 期 純 利 益	3,361	2,100	△1,261	△37.5

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法によっております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

④税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。これによる損益への影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	964	1,054
供給設備	42,604	44,509
業務設備	8,848	8,990
その他の設備	9,104	9,298
建設仮勘定	3,512	3,655
有形固定資産合計	65,034	67,508
無形固定資産		
その他	2,301	2,068
無形固定資産合計	2,301	2,068
投資その他の資産		
投資有価証券	5,327	6,229
その他	5,250	4,973
貸倒引当金	△19	△40
投資その他の資産合計	10,557	11,162
固定資産合計	77,893	80,738
流動資産		
現金及び預金	9,631	6,408
受取手形及び売掛金	5,257	5,999
有価証券	—	31
商品及び製品	23	20
仕掛品	444	933
原材料及び貯蔵品	430	380
その他	894	840
貸倒引当金	△45	△47
流動資産合計	16,636	14,567
資産合計	94,529	95,306

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
固定負債		
長期借入金	16,077	17,132
退職給付引当金	7,306	7,262
役員退職慰労引当金	409	380
ガスホルダー修繕引当金	387	351
固定資産除却損失引当金	603	603
その他	616	669
固定負債合計	25,399	26,398
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	3,250	3,398
支払手形及び買掛金	2,789	3,431
未払法人税等	2,183	1,699
その他	8,647	10,757
流動負債合計	16,871	19,287
負債合計	42,270	45,686
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754	2,754
資本剰余金	36	36
利益剰余金	48,050	45,296
自己株式	△226	△225
株主資本合計	50,614	47,862
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	90	296
評価・換算差額等合計	90	296
少数株主持分	1,554	1,461
純資産合計	52,258	49,620
負債純資産合計	94,529	95,306

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)
売上高	49,629	45,521
売上原価	25,064	22,982
売上総利益	24,565	22,539
供給販売費及び一般管理費	17,228	16,937
営業利益	7,336	5,602
営業外収益		
受取利息	22	12
受取配当金	61	57
受取賃貸料	74	76
雑収入	53	56
営業外収益合計	212	202
営業外費用		
支払利息	224	170
雑支出	7	40
営業外費用合計	231	210
経常利益	7,317	5,593
特別利益		
ガスホルダー修繕引当金戻入額	152	—
特別利益合計	152	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	571
特別損失合計	—	571
税金等調整前四半期純利益	7,470	5,022
法人税等	2,780	1,887
少数株主利益	107	108
四半期純利益	4,581	3,026

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 四半期個別経営成績の概況 (平成22年1月1日～平成22年6月30日)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第2四半期	43,954	△8.7	4,946	△27.4	4,994	△26.9	2,795	△36.3
21年12月期第2四半期	48,118	—	6,817	—	6,832	—	4,385	—

(2) ガス販売実績

(45カジュール/m³)

項 目		単位	前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増 減	増減率(%)	
お 客 さ ま 件 数		件	844,702	852,669	7,967	0.9	
ガ ス 販 売 量	家 庭 用	千m ³	186,100	194,894	8,794	4.7	
	業 務 用	商 業 用	〃	52,956	53,817	860	1.6
		工 業 用	〃	100,555	110,636	10,081	10.0
		そ の 他	〃	29,446	31,301	1,855	6.3
	計	〃	182,958	195,755	12,797	7.0	
合 計		〃	369,058	390,650	21,591	5.9	

(3) 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	増 減	増減率(%)
製 品 売 上	43,024	39,440	△3,584	△8.3
売 上 原 価	19,441	18,072	△1,368	△7.0
(売上総利益)	(23,582)	(21,367)	(△2,215)	(△9.4)
供 給 販 売 費	14,403	14,412	8	0.1
一 般 管 理 費	2,451	2,151	△300	△12.3
(事業利益)	(6,727)	(4,803)	(△1,923)	(△28.6)
営 業 雑 収 益	5,000	4,396	△603	△12.1
営 業 雑 費 用	4,880	4,249	△631	△12.9
附 帯 事 業 収 益	94	118	23	25.5
附 帯 事 業 費 用	123	122	△0	△0.7
(営業利益)	(6,817)	(4,946)	(△1,870)	(△27.4)
営 業 外 収 益	213	199	△13	△6.5
受取利息	9	5	△3	△40.9
受取配当金	70	67	△3	△5.2
賃貸料	96	98	2	2.5
その他	36	27	△8	△23.8
営 業 外 費 用	197	151	△46	△23.4
支払利息	190	139	△50	△26.7
その他	6	11	4	70.7
(経常利益)	(6,832)	(4,994)	(△1,838)	(△26.9)
特 別 利 益	152	—	△152	—
ガスホルダー修繕 引当金戻入額	152	—	△152	—
特 別 損 失	—	519	519	—
投資有価証券評価損	—	519	519	—
(税引前四半期純利益)	(6,985)	(4,475)	(△2,510)	(△35.9)
法人税等	2,600	1,680	△920	△35.4
四半期純利益	4,385	2,795	△1,590	△36.3

(4) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年12月31日)	増 減
(資産の部)			
固 定 資 産	68,908	71,751	△2,842
有形固定資産	56,919	59,323	△2,403
製造設備	964	1,054	△89
供給設備	41,346	43,270	△1,923
業務設備	8,763	8,894	△130
附帯事業設備	2,577	2,597	△20
建設仮勘定	3,267	3,506	△239
無形固定資産	2,286	2,050	235
投資その他の資産	9,703	10,377	△673
投資有価証券	3,048	3,853	△805
その他	6,672	6,562	110
貸倒引当金	△16	△38	21
流 動 資 産	13,966	12,412	1,554
現金及び預金	7,055	4,449	2,605
受取手形	85	39	46
売掛金	4,812	5,590	△778
商品及び製品	22	19	2
原材料及び貯蔵品	396	355	40
受注工事勘定	442	932	△490
その他	1,196	1,069	127
貸倒引当金	△44	△45	1
資産合計	82,875	84,163	△1,288
(負債の部)			
固 定 負 債	21,458	22,268	△809
長期借入金	12,949	13,854	△905
退職給付引当金	7,179	7,143	35
役員退職慰労引当金	343	318	25
ガスホルダー修繕引当金	382	347	34
固定資産除却損失引当金	603	603	—
流 動 負 債	15,489	18,306	△2,817
1年以内に期限到来の固定負債	2,952	3,135	△182
買掛金	2,649	3,320	△670
未払法人税等	1,970	1,496	474
その他	7,915	10,354	△2,438
負債合計	36,947	40,574	△3,626
(純資産の部)			
株 主 資 本	45,760	43,239	2,520
資本金	2,754	2,754	—
資本剰余金	36	36	—
利益剰余金	43,044	40,522	2,522
自己株式	△75	△73	△1
評価・換算差額等	167	349	△182
その他有価証券評価差額金	167	349	△182
純資産合計	45,928	43,589	2,338
負債純資産合計	82,875	84,163	△1,288

(5) 個別業績予想

平成22年12月期の個別業績予想(平成22年1月1日~平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	77,500 △2.9	3,200 △30.8	3,200 △30.6	1,700 △43.0	31.18

(注)当四半期における個別業績予想の修正有無 : 有

※四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象となりません。四半期個別財務諸表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。